

シバ新品種「つくば輝」の育成

[要約]

コウライシバ「つくば輝」は、つくば市の芝生産地の在来種から紅葉程度が遅い変異系統を平成2年に採取し、特に生育が旺盛で緑化期間が長い系統を選抜したもので、耐陰性、耐踏圧性や耐病性に優れ校庭、公園緑化及び都市緑化に適する。

農業総合センター園芸研究所

成果
区分

普及（普及）

1. 背景・ねらい

約4,200haの生産面積を持ち、全国一のシバ生産県である本県生産者からの優良品種育成の要望が高いため、強健で再生力が高く、緑化期間が長い、優良系統の選抜を行う。

2. 成果の内容・特徴（育成経過・品種特性）

1) 育成経過

平成 2年 つくば市のコウライシバ在来種から変異系統を採取し系統分け（132系統）。

平成 3年～ 緑化期間、草勢から優良系統（26系統）を選抜。

平成 5年～ 再生力から優良系統（7系統）を選抜。

平成 7年 特性を確認。

平成13年 優良系統（7系統）について耐湿性、ラージパッチ耐病性から選抜。

平成14年 優良系統（7系統）について耐陰性、耐踏圧性から選抜。育成完了。

2) 特長

- (1) 緑化期間が長い。
- (2) 茎が太く生育旺盛で、しっかりしたマットができる。
- (3) 日陰でもよく生育するので、ビル間などの都市緑化に適する。
- (4) 踏まれても強いので、校庭、公園などの緑化に適する。

3. 成果の活用面・留意点

- 1) 主な用途：都市緑化、公園、校庭などの公共緑化、ゴルフ場、一般家庭用
- 2) 種苗増殖・供給体制は未確立（2月20日現在）。

4. 具体的データ

表1 シバ新品種の対照品種との特性比較

形質	品種 つくば輝	メイヤー (対照品種)	エメラルド (対照品種)
草型	ややほふく性	ややほふく性	ほふく性
ほふく茎の密度	—	やや疎	密
ほふく茎の太さ	中	中	細い
葉長	やや長い	やや長い	短い
葉幅	やや広い	広い	やや狭い
葉色	中	濃い	中
初期生育	中	良	中
春の草勢	中	中	やや不良
秋の草勢	良	良	やや良
春秋の出穂の有無	—	春のみ出穂	春のみ出穂
再生の良否	やや良い	中	やや良い
緑化の早晩	やや早い	中	やや早い
紅葉の早晩	中	やや早い	中
耐陰性	強い	中	中
耐干性	強い	強い	やや強い
耐踏圧性	強い	中	やや強い
ラージブラウン パッチ抵抗性	強い	中	強い

いずれも対照品種に対する相対評価 — : 未調査



図1 「つくば輝」の形態的特性

5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

新品種育成普及促進事業・平成13～17年度・花き研究室